

2022年度 授業シラバスの詳細内容

| ○基本情報 | | | |
|-------------|---|-------------------|------------------------------------|
| 科目名 | 社会参画実習2 (Practice in Social Participation 2) | | |
| ナンバリングコード | A20204 | 大分類 / 難易度 科目分野 | 教養基礎科目 / 標準レベル 人間力コア科目 / キャリア科目 |
| 単位数 | 1 | 配当学年 / 開講期 | 2年 / 後期 |
| 必修・選択区分 | 必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。 | | |
| 授業コード | A031161 | クラス名 | - |
| 担当教員名 | 福島 学 | | |
| 履修上の注意、履修条件 | <ul style="list-style-type: none"> ・人間力の育成、就職に重要な科目ですので、積極的に受講して下さい。 ・業界研究発表会には必ず出席して下さい。正当な理由がなく欠席した場合は、単位認定されないことがあります。 ・3年次には就職活動に向けた準備が始まります。是非、今期のうちに、自分が進むべき方向性が見いだせるように、積極的に授業を受けて下さい。 ・授業では、レポートや文書作成などの課題が課されます。提出期限を必ず守るようにして下さい。 | | |
| 教科書 | 就職基礎Drill(実務教育出版) ※前期使用教科書 | | |
| 参考文献及び指定図書 | 知へのステップ 第4版—大学生からのスタディ・スキルズ— (くろしお出版) 学習技術研究会 編著 | | |
| 関連科目 | 社会参画入門、社会参画実習1、社会参画応用、産学一致の勧め、就職講座、就職活動実践講座ほか | | |

| ○基本情報 | | | | | | | |
|------------------|---|-----------|---------|----------------|-----------|-----------------|----------------|
| 授業の目的 | 「キャリア開発プログラム」 本実習では、将来設計能力の育成、職業観の育成をしつつ、人間力、社会人基礎力を向上することを目的に、前期に引き続きキャリア開発プログラムを実施します。本実習を通じて、社会経済情勢の急激な変化に対応できる能力、自由に自分らしい生き方を選択し、目標を設定しそれを達成する力を身につけるとともに、自分の進む業界のことを正しく理解するための力、自分の役割を認識し実践する力を身につけます。また、大企業と中小企業、全国展開企業と地域企業の違いについても理解します。 | | | | | | |
| 授業の概要 | 本実習では、前期に引き続いたキャリア開発プログラムとして、将来に向けた自分の目標設定を行うとともに、業界研究、就職基礎力などを取り上げます。ここでは、就職基礎力を磨くとともに、前期よりも深く、また自分に関係のないと思っている業界や地場企業を含めた業界研究を行い、社会や地方創生の動向と自分の生き方をより広い視野に立って関連づけていきます。これらの成果を発表することで、社会人としてのコミュニケーション能力やプレゼンテーションによる発信力など社会人基礎力を磨きます。さらに、自分の能力を客観的に見つめ、能力を向上させるための行動目標の設定と達成に向けた取り組みを行います。【キーワード】○コミュニケーション力 ○行動目標 ○職業観 ○企業 ○業界研究 ○SWOT分析 ○時間管理 ○プレゼンテーション ○社会人基礎力 ○地方創生 | | | | | | |
| 授業の運営方法 | <table border="1"> <tr> <td>(1) 授業の形式</td> <td>「演習等形式」</td> </tr> <tr> <td>(2) 複数担当の場合の方式</td> <td>「複数クラス方式」</td> </tr> <tr> <td>(3) アクティブ・ラーニング</td> <td>「PBL(課題解決型学習)」</td> </tr> </table> | (1) 授業の形式 | 「演習等形式」 | (2) 複数担当の場合の方式 | 「複数クラス方式」 | (3) アクティブ・ラーニング | 「PBL(課題解決型学習)」 |
| (1) 授業の形式 | 「演習等形式」 | | | | | | |
| (2) 複数担当の場合の方式 | 「複数クラス方式」 | | | | | | |
| (3) アクティブ・ラーニング | 「PBL(課題解決型学習)」 | | | | | | |
| 地域志向科目 | カテゴリー II : 地域での体験交流活動を教育内容に含む科目 | | | | | | |
| 実務経験のある教員による授業科目 | 該当しない | | | | | | |

| ○成績評価の指標 | | ○成績評価基準(合計100点) | | |
|-------------------|---|-------------------|-------------------|------------------|
| 到達目標の観点 | 到達目標 | テスト (期末試験・中間確) | 提出物 (レポート・作品等) | 無形成果 (発表・その他) |
| 【関心・意欲・態度】 | ①職業観: 企業に関心を持ち、授業内容に進んで取り組むことができる。 ②時間管理: 無遅刻、無欠席で授業に参加できる(規律性)。 | | | 20点 |
| 【知識・理解】 | ①企業についての理解: 企業とは何かを理解できる。 ②就職基礎力: 就職試験問題をある程度解くことができる。 | 30点 | 15点 | |
| 【技能・表現・コミュニケーション】 | ①コミュニケーション力: 活動を通じて、クラスのメンバーに自分の意見を理解してもらうことができる(発信力)。また、相手の話や意見を聴くことができる(傾聴力)。②プレゼンテーション力: 自分の活動成果を適切にプレゼンできる。 | | | 15点 |
| 【思考・判断・創造】 | ①考え抜く力: 業界研究において担当企業の現状を明らかにできる。②計画力: 行動目標を設定し、発表に向けた計画をすることができる。また、現時点での自分の進路を設定し、今後の活動計画を立案できる。 | | | 20点 |

| ○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法) |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・就職基礎ドリルの取組状況を評価します。(10点) ・企業取材レポート・業界研究のプレゼンテーション資料(担当分)の作成状況を評価します。(15点) ・行動計画の作成、ふり返り状況を評価します。(10点) ・業界研究発表会のプレゼンテーションを総合的に評価します。(チーム評価&個人評価で15点) ・授業に欠席したり遅刻・早退せずに、意欲的に取り組んだ場合、評価の対象とします。(20点) 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。 |

| ○その他 |
|----------------------------------|
| 担当教員によって、講義の進度・順序・内容が異なることがあります。 |

2022年度 授業シラバスの詳細内容

| ○授業計画 | 科目名 担当教員 | 社会参画実習2 (Practice in Social Participation 2) 福島 学 | 授業コード | A031161 |
|---|--------------------------|--|-------|---------|
| 学修内容 | | | | |
| 1. ガイダンス・就職基礎ドリルテスト ■行動目標の設定の重要性 ■働く意義や心構えを考える ■就職基礎ドリルテスト | | | | |
| 予習 | 前期の振り返り。働く意義を考える。 | | | 約2時間 |
| 復習 | 就職基礎ドリルテストの復習 | | | 約2時間 |
| 2. 行動計画の再作成 ■前期のPROG(基礎力測定テスト)に基づく振り返り、行動計画の再確認 ■就職基礎ドリルもしくはテスト【前期の続き】 | | | | |
| 予習 | 行動計画の再確認 | | | 約1時間 |
| 復習 | 就職基礎ドリルの復習 | | | 約1時間 |
| 3. 県内企業を知る① ■企業講義準備学修 ■就職基礎ドリル | | | | |
| 予習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 復習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 4. 県内企業を知る② ■企業講義 | | | | |
| 予習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 復習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 5. 県内企業を知る③ ■企業講義 | | | | |
| 予習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 復習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 6. 県内企業を知る④ ■企業講話振り返り ■就職基礎ドリル | | | | |
| 予習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 復習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 7. 業界研究話題提供 ■業界研究の進め方 ■業界研究テーマを選択 ■話題提供 ■就職基礎ドリル | | | | |
| 予習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 復習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 8. 業界研究① ■チーム編成後、調査の役割分担&情報収集・調査(1) ■就職基礎ドリル | | | | |
| 予習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 復習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |

| ○授業計画 | 科目名 担当教員 | 社会参画実習2 (Practice in Social Participation 2) 福島 学 | 授業コード | A031161 |
|---|--------------------------|--|-------|---------|
| 学修内容 | | | | |
| 9. 業界研究② ■情報収集(2) ■情報分析(SWOT分析・整理) ■情報共有 ■就職基礎ドリル | | | | |
| 予習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 復習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約2時間 |
| 10. 業界研究③ ■チーム内での情報共有 & 整理 ■業界の特徴のまとめ ■就職基礎ドリル | | | | |
| 予習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 復習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 11. 業界研究④ ■内容取りまとめ ■発表準備① ■就職基礎ドリル | | | | |
| 予習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 復習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 12. 業界研究⑤ ■内容取りまとめ ■発表準備② ■就職基礎ドリル | | | | |
| 予習 | 各自で企業研究を重ね、まとめるようにして下さい。 | | | 約1時間 |
| 復習 | 発表準備 | | | 約1時間 |
| 13. 業界研究発表会【学科授業】 ■業界研究結果についてプレゼンテーション | | | | |
| 予習 | 発表練習 | | | 約2時間 |
| 復習 | | | | |
| 14. 行動計画の振り返りと就職活動計画の策定 ■半期を振り返り達成度をチェックするとともに、夢を実現するための活動計画を策定する ■就職基礎ドリル ■受講アンケート | | | | |
| 予習 | | | | |
| 復習 | 行動計画の振り返りの再確認 | | | 約1時間 |
| 15. EQアセスメント【学科】 ■人間力についてアセスメント評価を行う | | | | |
| 予習 | | | | |
| 復習 | 学修内容の復習 | | | 約2時間 |
| 16. 期末試験【学科】 | | | | |
| 予習 | | | | |
| 復習 | | | | |